



本日

と

の

まひるの影郎

Kagero Mahiruno

© COPYRIGHT: LEED CO., LTD. ART WORK AND EDITORIAL ALL RIGHTS RESERVED. MANUFACTURED AND PRESENTED BY LEED CO., LTD.

C O N T E N T S

第1話

003

第2話

021

第3話

039

第4話

057

第5話

075

第6話

093

第7話

111

第8話

131

第9話

151

最終話

171

あとがき

193

俺の名は
悠人^{ゆうと}

俺はある計画を
実行する機会を
ずっと狙っていた…

ふう…

そしてついに
いまその時が
来たのだと思う—

第1話

良かった…

また
素晴らしい

コレクションが
増えてしまった

お兄ちゃん!!
早くしないと…って

また徹夜で
ゲームしてたの!?

わっ!!!

これは俺の
妹の^{こと}琴葉



お弁当
忘れてるわよ♡

悠く〜ん♡

ははは

いやあ…つい

もう…

それじゃあ

行ってきまーす

そしてこれは
俺の母の結月





妹の琴葉は優等生で
人気者なんだけど
俺にはやけに厳しい

そして
俺は誰がどう見ても
地味で目立たない
冴えない男だ

俺の夢は
平凡な人生を
送ること――



平凡……そう
平凡な人生がいい
ただしこの
家庭以外では……



なぜなら
それは母さんの
あの行動を
見てしまったから……

ただいまー

さあ
計画の始まりだ……





悠くん
おかえりー♡

母さん...

何?
悠くん

おっ
おっ

俺さ...
見ちゃったん
だけ...

?

母さんが
俺の脱いだ
シャツやパンツや
オナティッシュを
嗅いで

悠くん...

自分を慰めて
いるのを...

悠くん...

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

い

く



…ごめんね
一人が寂しくて
つい……



いいんだよ
母さん

俺は怒ってるん
じゃないんだ

母さんの
素直な気持ち
が知りたいだけなんだ



な…ッ!!

そ…それは
違うの…
違うのよっ



ぎゅ…

大丈夫だよ
母さん
安心して

俺の中の
性的嗜好に本格的に
火がついたんだ――

悠くん…



悠くん
軽蔑…
しちゃうよね
……



その時…

そう
長年秘めていた
俺の…

調教願望に!!

俺は母さんが
悲しむのを見るのが
一番辛いよ

悠くん…

俺は母さんを
助けてやりたいんだ



これは
嘘じゃない

だから
俺が
慰めてあげる

悠くん?

実際
俺は

母さんの
ムチムチの
身体にずっと

ムラムラしてた
んだから!!

すっごい
柔らかいっ

おにゃ





母さん
こっちも

すごいココも
柔らかいよ

湿ってる



よく
見せて



はわ

はわ

これが

母さんの
マンコ...



すごくエロくて
濡れてるよ
ビショビショ

言わないで

ほら

ココも
こんなに



やっぱり
クリトリスって
気持ちいいの？

き...
気持ちいいの
ダメ...









悠くんの
オチンチン
しゅごいっつ!!

あーあー

入ったー!!

びん

びん

びん



こんなの
初めて...

こんな...

気持ち
いいの



気持ち
良すぎて

気持ちいいっ

これが
マスコの
膣内

止まん
ないっ



こんなこと
ダメなの〜!!

どうしてこんなに
気持ちいいの〜!!

母さん
今は
そんなこと
考えずに



すごい

いい〜



いっぱい
気持ち良く
なる〜!!

悠くん!!

もつと〜

もつと突いて

めちやくちやに
して〜!!



堪らないよ

母さん
かわいいよ

悠くん



イクウウツ!!!

悠く〜ん!!!



悠くんの
おちんぼ汁
いっぱい
注いでえ!!

母さんっ!!



もうイクよ
母さん!!

どこに
射精してほしい?

膣内
に
頂戴っ!!

膣内
に...



母さんの口で
きれいにして



悠くん
私も

すごく
良かったよ

母さん



お...
お...
お...

お...

お...



チン

チン

第2話

…あれは
夢だったの…？

悠くん
お弁当！

それじゃあ
行ってきます

ありがとう
母さん

…違う

だめよ…

ちょっと…

悠くん

あ…

んん…

んん…

んん…

んん…

んん…

んん…

……



あんなこと…

いくらお母さんが
寂しいからって



なぜ…？

どうして…



おかしいよ!!

理解
できない!!



ごめん…
今日はちよっと
体調悪くて
欠席するね

そっか
お大事にね

うん

え!?
大丈夫!?



放課後の
生徒会会議
行くよ

琴葉



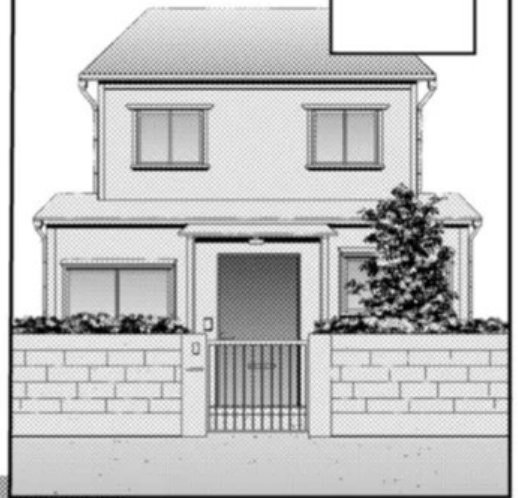
きん

っ

か

っ

確認したい



何かの間違いであってほしい

カチャ...

でも...本当ならもう見たくない...



いるの...? 部屋に...

お母さんと...

ドン



お兄ちゃんの靴...



ドン

ドン



悠くんのお部屋

悠くん…
昨日は高揚して
うれしかった
言っちゃったけど

やっぱり私たち
いけないことを
してるんだと思う…

俺は自分の
欲望を

母さん…
まだ心が
揺れてるんだね

実行
できたんだよ

母さんの自慰を
オナニー
見てしまったから

俺の願望は
墓まで持って行く
つもりだったけど…





でも…
本当に嫌なら
もう終わりに
するよ

俺は母さんが
嫌がることは
したくないから…



はい
母さん

…ツ!!

母さんを見てたら
またこんな
なっちやったよ

舐めて
くれるよね



どうする?
母さん

……



うれしいよ
母さん

すごい

気持ちいい



私…

やっぱり…





腰が勝手に

動い
ちやうよ
母さん

母さんの
ロマンチック

気持ちいい



もう
イクッ…!!

口に射精すよ
母さんっ!!



おいひいよお

悠くんの
オチンチン
ミルクウ

母さん…



飲んで
母さんっ

全部…



母さん
どう?

俺の
味は?



だめっ

私...もう

悠くんのお口で

イクウ...!!!

イツちゃうー!!

じゃあ
次は一緒に
イこうね

母さんも
舐められただけで
イツちやったんだね

もう
かわいいなあ

堪らないよ

母さん

おかわ...



悠くんのおチンチンが
私の身体…
もう悠くんの
オチンチンで
すごく反応
しちゃうみたいなの

悠くんのおチンチンが

あれ？
挿入ただけで
イッちゃったの？
母さん

やっぱり母さんは
心も身体も
素直なんだね
でもそれが一番
母さんらしいと
俺は思うよ
悠くん…

気持ち
良すぎて
我慢できな
かったの…

一緒に
イこうって
言ったのに
ごめんね
悠くん







しゅいこい

らめえ

気持ちいいい

もう
イキそうだよ
母さんっ

悠くん

私もイクッ
一緒に…

ああッ
約束通り
一緒にッ…

母さんっ!!

悠く…んっ!!

ああ—ッ!!!

イク…

イクッ

チュパッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ

イクッ



!!!

!!

!!

!!

!!

!!

!!

!!

あ...
熱いのお



悠くん

母さん

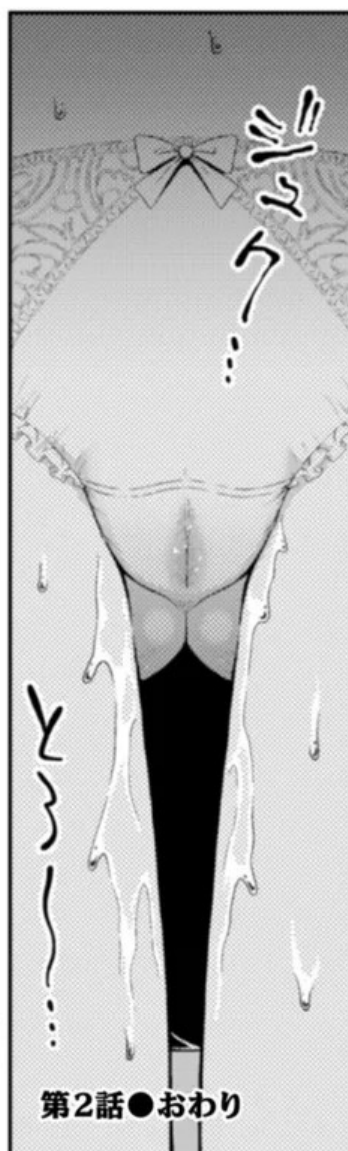
悠くん

最高だよ
母さん



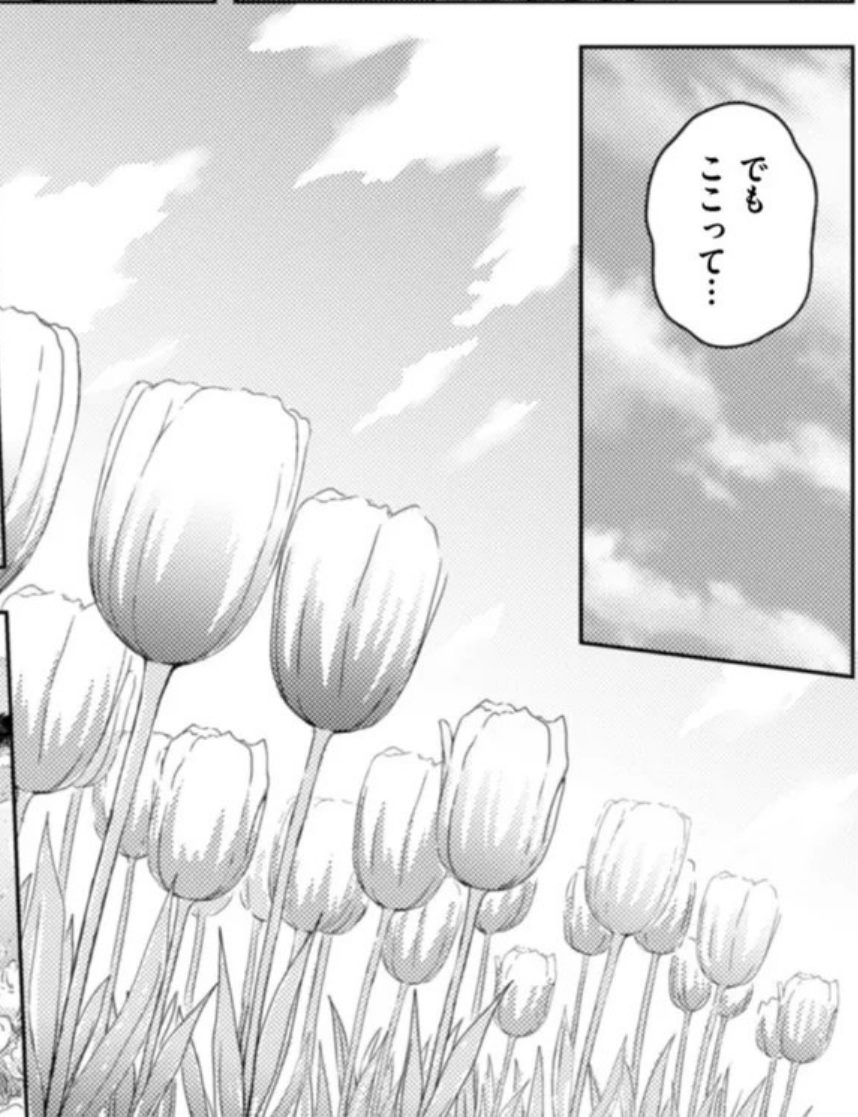
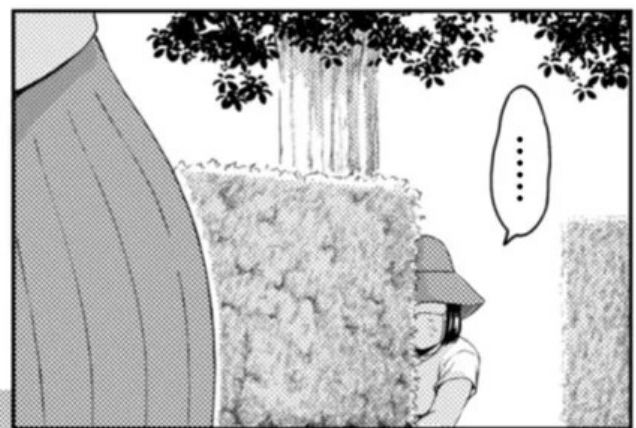
私もやっぱり
うれしい

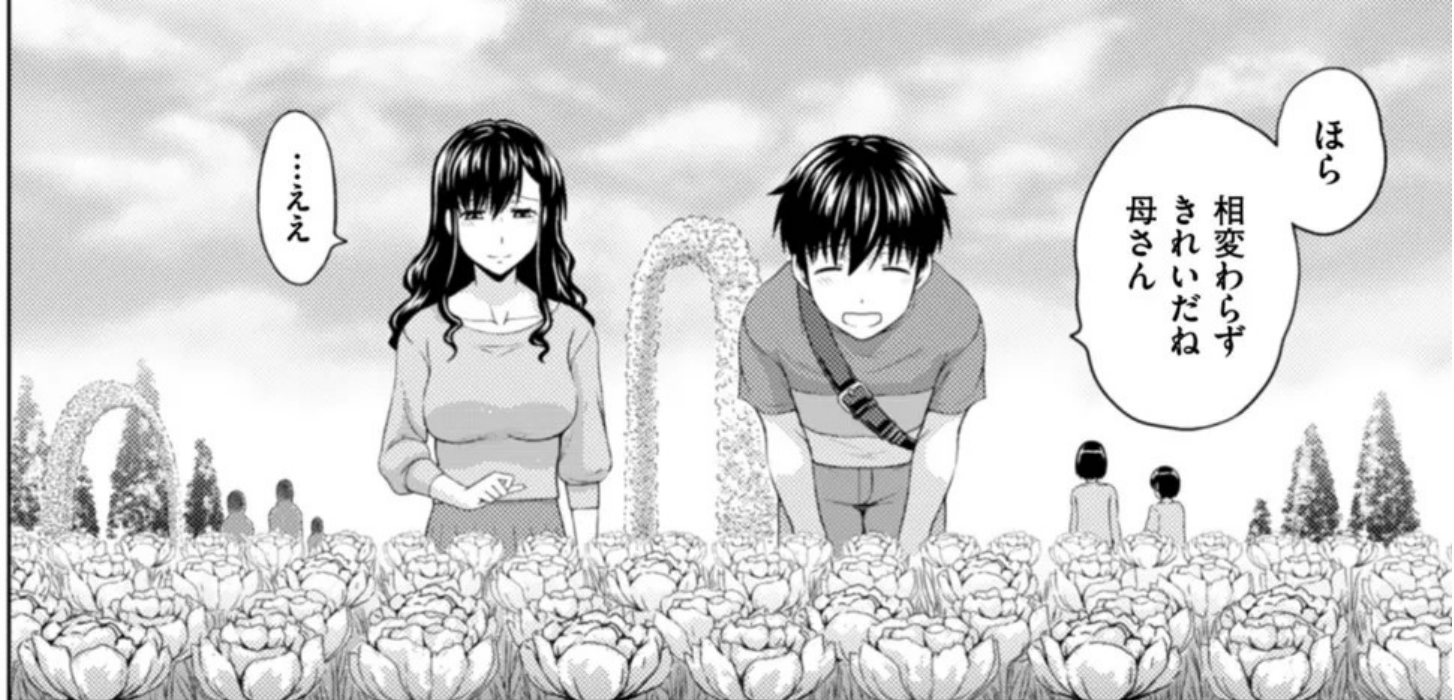
俺は母さんと
一緒に感じられて
すごい
うれしいよ











ほら

相変わらず
きれいだね
母さん

…ええ



ここは昔は
良い思い出
だった場所…

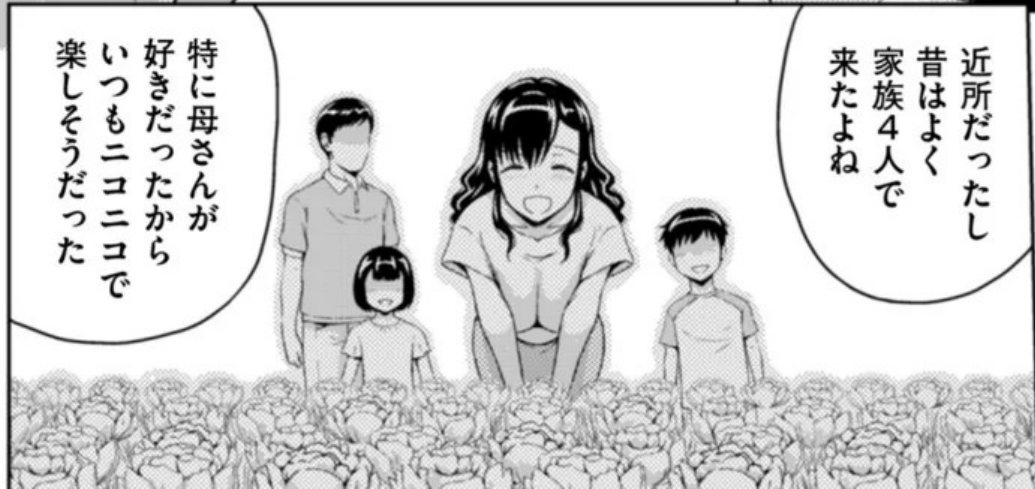
でも今は…

母さんが
大好きだった
場所だからだよ



悠くん

どうして
今日は
ここに？



近所だったし
昔はよく
家族4人で
来たよね

特に母さんが
好きだったから
いつもニコニコで
楽しそうだった

でも離婚してから
一度も来なくなった…

それって

今じゃ逆に
辛い場所にな
っちゃったんじや
ない？

あの頃を
想い出すから…

だから
今日はその思い出を
もう一度
良い思い出に
上書きしてほしくて
来たんだよ

お兄ちゃん…

ありがとう
悠くん

悠くん…



ああ…私
こんな所で
触られて…

感じちゃってる

周りに人が
いるのに

ビチヨビチヨ
だよ母さん

いや…

ああ…

気持ちいいっ

はっ
コリ

はっ
コリ

はっ
コリ

はっ
コリ

はっ
コリ

悠くん

イツ…

イクッ

私…
どんどん
おかしく
なっちゃう

イツちやうつ



気持ちいいー



良い顔してるよ
母さん

じゃあ次は
ソフトクリームでも
食べに行こうか



美味しいね
母さん

うん...

昔と変わらない
味だ





めちやくちや
良かったよ

悠くん

じゃあ最後は
コレ...
いいよね?
母さん

ドキン

悠くん...

....

ト...

ああ...

すごい

ト

ト

キキキ

キキキ

母さんは？

どお？

いいよっ
気持ちいいっ
私のオマンコ

いっぱい濡れて
感じちゃうう

最初は
ここに來るって
聞いて怖くて
不安だったの…

でも悠くんが
いっぱい気持ち良
くしてくれたから

またいっぱい
來れるよっ

母さん

お母さん…
あんなにうれしそうな
顔して…

そんなに…
気持ちいいの!?



悠くん
もっとして!!

母さん

もっと
突いて!!

二人とも
あんなに
いやらしい音
させて
気づかれたら
どうするのよ



いつ!!



ああ..
私なんて
興奮して
るの!?
また
こんなに
濡らし
ちゃってる!!



だ..だめ
気持ちいい

母さん
大丈夫!?
やっぱり
縛られるの
痛い?



ううん
痛いけど



気持ち
良すぎるっ!!

もう
射精ちゃう!!



我慢
できないっ

イクよ
母さんっ!!



私も
イクッ

イクッ...



イク...ッ!!!





すごい
気持ち
良かったよ
母さん

私もすごい
気持ち良かった



まさか
私も…

して
ほしいの…!?



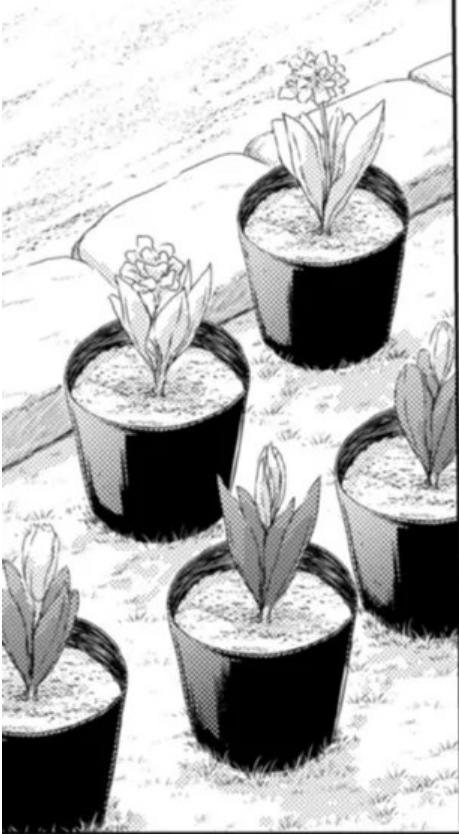
ありがとう
悠くん
私幸せだよ

母さん

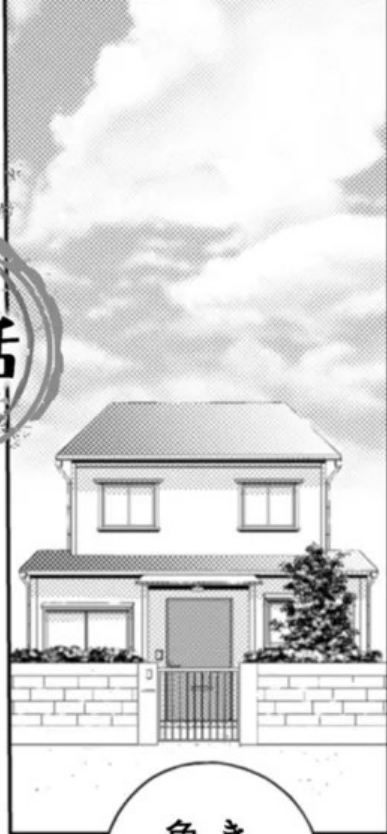


悠くんの
また硬く
なってるよ

母さん



第4話



きれいな
色

みんな元気に
育ってね♡



ふふーん♪





さてと



母さん
うれしそうだな

また花を好きになって
育てるようになって
よかった



お兄ちゃん…

琴葉…!?



そんな母さんと
次はどんなプレイを

しようかなあ♪









ただの興味本位
なのか…
後悔するなよ

俺にやられることに
耐えられるのか



わかった

じゃあ
試してやるよ



鋭い目…
昔の頼りがいのある
カッコ良かった頃の
お兄ちゃんの目だ



自分で
スカートをめくって
下着を見せてみる

え!?
いきなり?



できないのか?

だったらこの話は
終わりだぞ



どうせ
気の強い
琴葉には

屈辱で
できや
しないさ





おっ

おおっ

おおおっ

ああ...

かわいい
つるつるマン...

琴葉...

お兄ちゃん...

は...恥ずかしい
こんなに恥ずかしいなんて
心臓が飛び出しそう

でも…
すごく私
興奮しちゃってる

よ…よし！
次は胸を出して
M字開脚して

自分でマンコを
広げて見せるんだっ！！

琴葉…

あ…

琴葉！！





いいぞっ 琴葉
気持ちいいっ

口の中で
ピクピクして

お兄ちゃんが
感じてくれる

うれしい

すごい
上手だぞ

そんな
琴葉には

ご褒美を
やろう

お兄ちゃん
これって…

ゲームのマスター
コレクション
購入特典の
首輪・手枷・足枷だ







琴葉のマンコ
キツキツだあ

でも
濡れまくってたから

スルツと
入ったぞ

ああつ
お兄ちゃんの
オチンチンッ

私の臍内なかに
入ってる

琴葉のマンコ
気持ちいい

私の初めて
お兄ちゃんに
あげちゃったあ



琴葉のマンコ
俺のチンコに
絡みついてくる

堪らない

お兄ちゃんっ

おっぱいも
頂きだっ



動けなくて
お兄ちゃんに
されるがまま

これが
お母さんが言ってた
お兄ちゃんだけのものに
なれた感覚なんだ

本当にうれしくて
こんなに心が
満たされるんだね

どうだ
琴葉

いいよ
お兄ちゃん
初めてなのに
すっごい
気持ちいいのお

琴葉がこんなにい
やらしい妹だったなんて
思わなかったぞ

きつと
お兄ちゃんだから
私こんなに
なっちゃうの

琴葉ッ

感じてる顔を
よく見せてくれ

お兄ちゃん

かわいいぞっ

琴葉ッ

バチゅー

ファーストキスも
お兄ちゃんに
あげちゃったあ

ああっ
身体中
感じちゃう

お兄ちゃん

気持ち
いいっ!!

もうイクぞ
膣内^{なか}にいっぱい
射精^だすぞっ!!

琴葉ッ

お兄ちゃん
いいよ
頂戴ッ

私もイッ
ちゃうっ!!

すごい



チュン

チュン



第5話

ふう…

どうしたものか

今の俺の頭は
琴葉でいっぱい

ゲームが
手につかない



従順になった
琴葉と
どんなプレイを
しようか

ああ

お兄ちゃん

早くしないと
遅刻するよっ

ぬちゅ〜

ワクワクが
止まらないぞ

急いでっ

お兄ちゃん!!

わっ!!

あれ…!?







琴葉



俺がいつばいい
じつてやる

でもイツたら
ダメだぞ

お兄ちゃん

それじゃあ
今日は

さすが琴葉は
賢いな



休憩時間ごとに
俺のところに
来るんだ

寸止め
焦らしプレイだ







はー
終わった
終わった

あーあ
あとは家に
帰ってテスト
勉強かあ

準備期間で
部活もないしねえ

しゃーない
じゃあ一緒に帰ろっか

ごめん
私まだ用事
があるから…

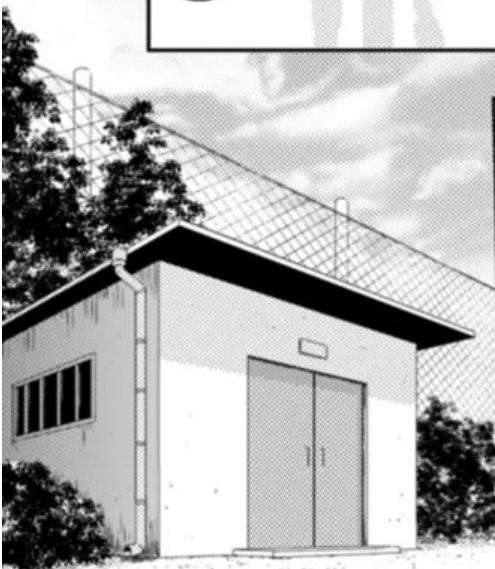
先帰ってて

生徒会？

うん…ちよっと

大変ねー
じゃまたね

うん
またね











挿れてほしい
お兄ちゃんの

どこに？

私の…
アソコに…

私の…
お…

アソコって？
ちゃんと
言わないと
わからんぞ

さあ

おまんこに…

よし
良いコだ







締まるっ

次は後ろ
からだ

ブルマも
いいけど

かわいいお尻も
見せてくれ



気持ち
いいよっ

気持ち
いいっ

琴葉ッ

すごい



お兄ちゃん

いいっ



イクぞっ

琴葉ッ



イクッ

私も

イクッ

ッ





ほんと
ほんと

勉強会してくれて
助かるよ

だって
次のテストも
琴葉頼みなんだもん

ちよつと
やめてよ

頭いいし
教えるの
うまいし

うーん



みんな
がんばろー

お兄ちゃん...

おー!!



俺も混ぜて
もらえて助かるよ

周りが勉強してると
俺もやる気が出るし



.....



それじゃみんな
私はパートに
行ってくるから
がんばってね

ありがとう
ございまーす

悠くんも...

ありがとう
母さん



寂しいけど
今はテスト頑張ってる
忙しいから…

最近悠くん…
してくれて
ないなあ



今日は
偶然こんな会が
開かれたけど

これは良い
シチュエーションだぞ

ナイスだ
琴葉の友人たち

私も我慢しなきゃ



あっ…!?

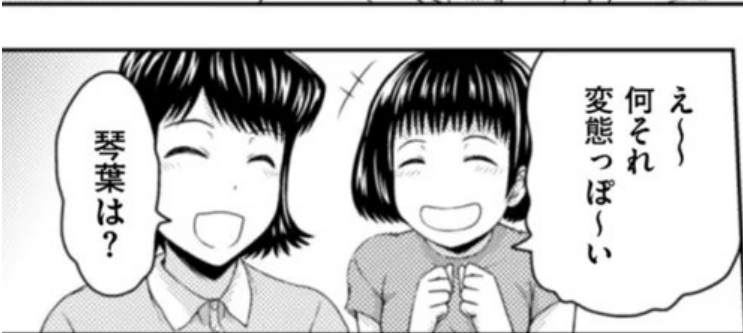
あにゅ

えん

えん

お兄
ちゃん…

















何!?

あ...いやあの

水こぼしちゃって



もう

琴葉って
ちよつとドジっ娘な
ところあるよねえ

だね

そ...

そうかなあ



大丈夫!?

大丈夫
大丈夫
気にしないで





兄のチンコで
グチョグチョに
なった

琴葉のマンコ
見たら

どんな顔
するかなあ

イヤあ
ダメエ

うぐっ!!
締まるっ

ああ...私
すごい
感じちやってる

お兄ちゃんの
オチンチンで

どんどん
おかしく
なっちゃうのー

こんなに琴葉が
エロエロで
感じてくれて

俺はうれしいよっ

愛おしくて
堪らないっ

もっともっと
気持ち良く
なってくれ 琴葉

お兄ひゃん



















よし
今度は







じゃあ
ご褒美だ

俺も
だよ

お願い
頂戴ッ!!



悠くん
もう我慢
できないのっ

私もっ



あぁあ!!
ぎゃん



久しぶりに
母さんを



味わわせて
もらうよ

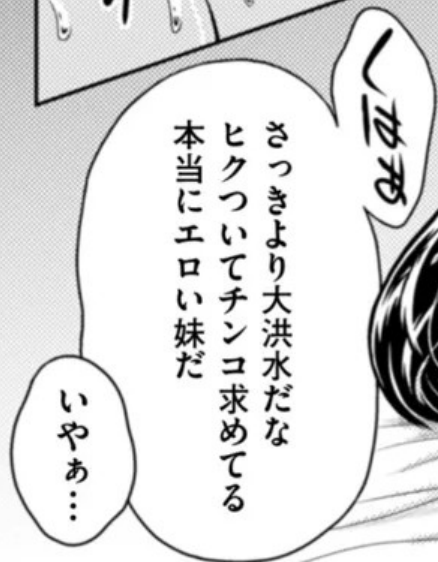
悠くん



いい!!















チュポチュポ
気持ちいい♡

いい♡
お兄ちゃんの
オチンチン♡

スルツと入ったぞ
しっかりほぐれて
いるな琴葉ッ



悠くん
ありがとう

私もうれしく
なっちゃう

すごく
気持ち良さそう

琴葉ちゃんも

もっとー

好き

もっと
して

琴葉
もう
イクぞっ

私もっ

イクー♡

ウッ!!

お兄ちゃんっ



この幸せが
ずっと続けば
いいのに…

悠くん



私もだよ
お兄ちゃん



琴葉
良かったぞ

第8話

かわいい♡

これ
どうかな♡

こっちも
いいよね♡



こんなのも
悠くん
喜んで
くれそうだよ

ほんとだ♡

じゃあ
お母さんコレは？
お兄ちゃん
大喜びかも♡



ええ…っ!?

穴開いてるよっ

過激すぎ
かな？

でも
いいかも…



丸見えに
なっちゃう…

も～
琴葉ちゃん～

お母さん
ノリノリだあ

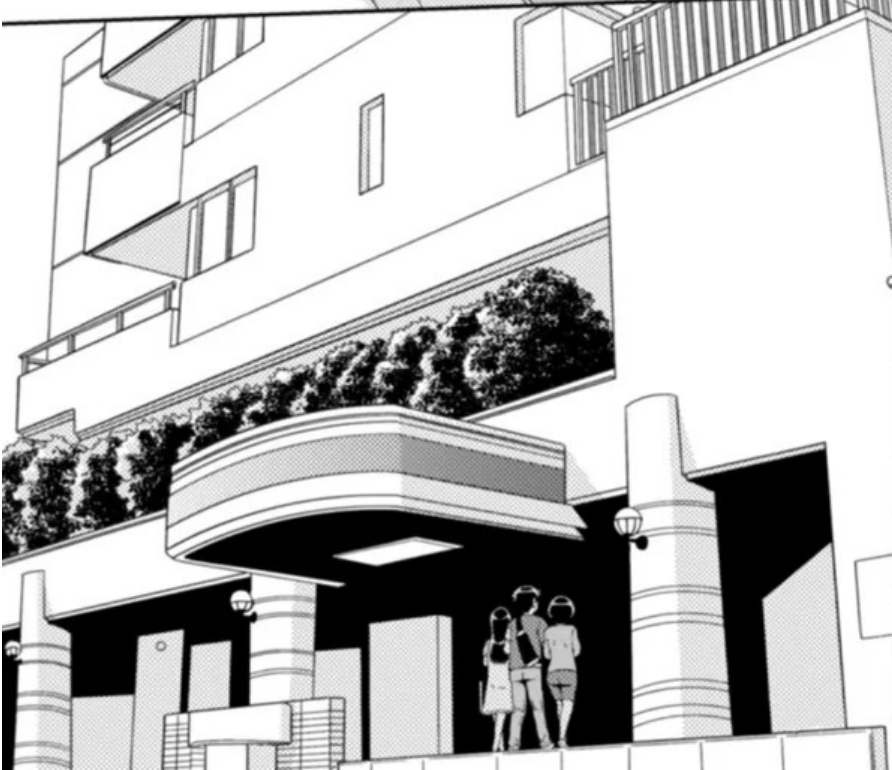


こんなに楽しい
おやこ
母娘でのお買い物は
久しぶりだなあ

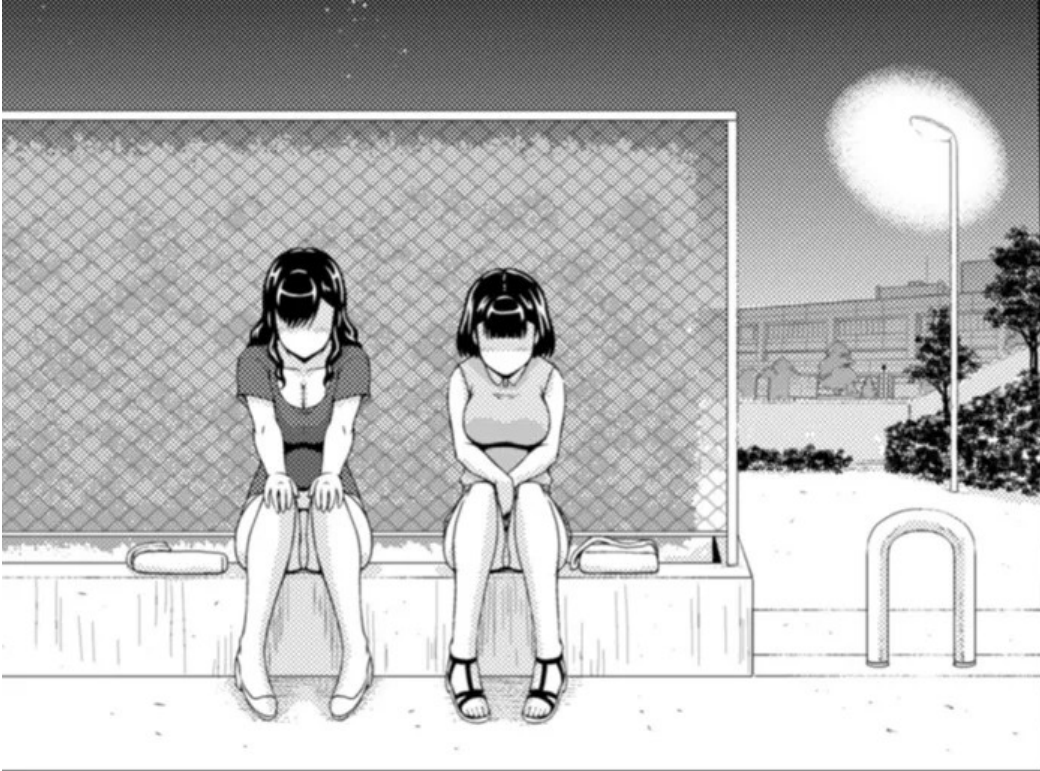
これも悠くんのおかげだね



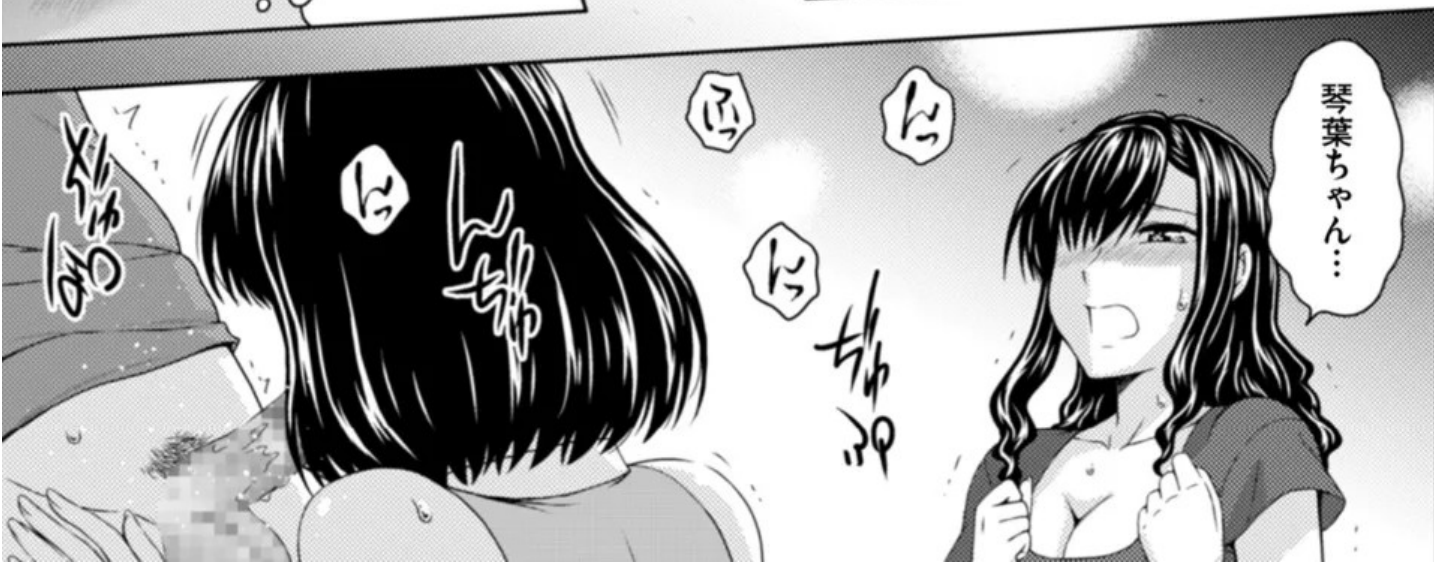












聞けない

クニニ

もし恋人なら
私たちは終わりの？

そんなの怖くて
聞けないよ

嫌だよ
お兄ちゃん

ムレ...

こんな所でして
興奮しちゃって
るのか？

うん
すごく濡れ
ちやってるの

挿れて
お兄ちゃん

琴葉

琴葉



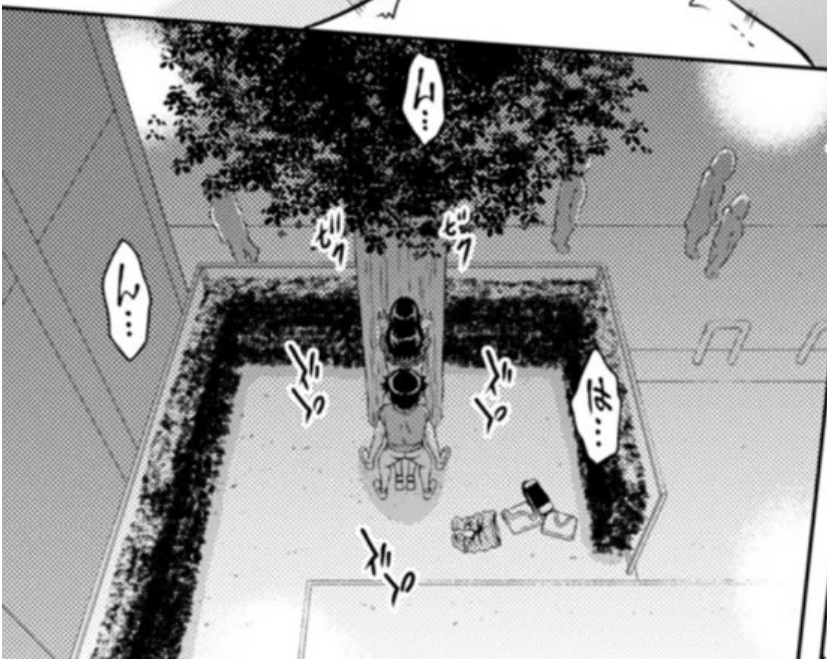
お母さん

琴葉ちゃん

すごい
感じちゃう

すぐそこに
人がいるのに





こんな所で
感じまくって
マンコ締めつけ
まくって

二人とも
最高だあ!!

イクツ!!

イクツ

もう







そうか
これも何かの
縁か…



父さんは今後
海外赴任が
決まってるな

琴葉は
優秀だから
一緒に来れば
海外で学んで

きっと将来のために
なると思うんだ

第9話

だから琴葉

父さんと一緒に
暮らそう

私絶対
お兄ちゃんと
離れたくないよ

琴葉…

お兄ちゃんはお兄ちゃんはどうなの？

私と離れていいの...？
やっぱり恋人ができたから...

琴葉ちゃんのために

何て声をかけてあげれば...

私...
どうしたら...
...

お兄ちゃん

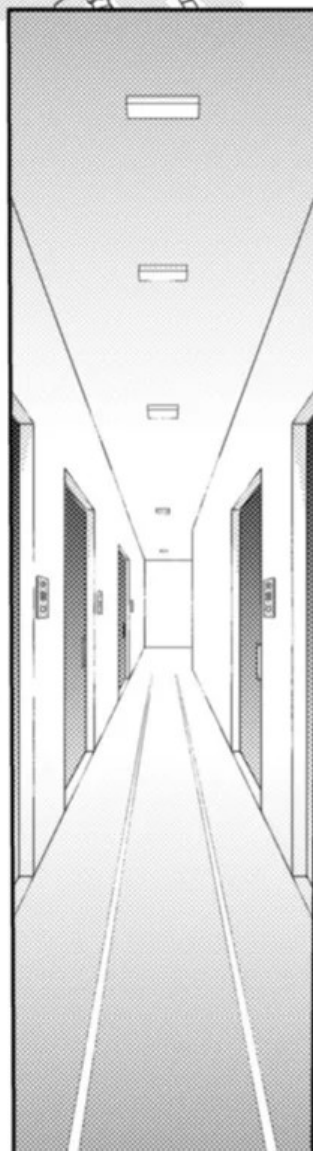
悠くん

きゅ

じゃあ一緒に断りに行くか

琴葉

ハッキリ
本心を伝えれば
いいさ



いらっしやい

悠人くん

結月さんと
琴葉ちゃんも

ようこそ

え…!!

じゅっ



さあ
上がって

え…

え…!!

お邪魔します

悠くん
これは…

アッ
アッ

いいから
いいから

お兄ちゃん…



ほら琴葉
父さんが
待ってるよ

えっ…!!

ガチャ







え…!?



さあ
始めるわよ

あの

え

え

楽しみ
ましよ

ちょっと

あつ!!

ひっ!!

ガラ
ガラ

ギュッ



母さんたちは
俺に恋人が
できたと
思ったんだろ？

でも違うんだ

そう思わせて
二人の心を
弄ぶプレイ
だったんだよ
ごめんな

でもとても
かわい
かったよ

俺を離したく
なくて
必死で求めて
くる姿が

最高だった

恋人じゃ
なかった…
お母さん

琴葉ちゃん…

ううう

美加^{みか}さんは俺も入れてもらってる
秘密のSMサークル
「インフェルノ」創設者で女王様

紬^{つむぎ}ちゃんは美加さんの娘で
Sの血も濃く受け継ぐ
未来の女王様だよ

それじゃあ
その人たちは
…？

俺の
師匠であり
崇拜する人



そして父さんの
再婚相手なんだ

そーなの

ええっ!?

この豚は
私のいた会社の
上司だったの

バツイチで独身
いろいろ観察してたら
わかったのよ
こいつはドMだって



それから三人で
プレイの日々

それなのにこの下僕は
さらなる刺激を求めて
琴葉ちゃんも仲間に
入りたいって
言い出したの



だから私のサークルに
誘ったらもう
どっぷりハマって

私たちは結婚
家庭でも女王と
下僕になったの



琴葉ちゃんも
きつとSだからって

全然
違うのねー



なか
腔内はトロトロ

乳首も
クリトリスも
ピンピン



ほらほら

こんな姿を
お兄ちゃんに見られて



琴葉ちゃんはお兄ちゃん大好きな
ドMっ娘



母さん

悠くん...

俺も美加さんが
父さんの再婚相手
だって聞いて
ビックリしたけど

納得したよ

?



だから
このド変態の勘違い
自己中にお仕置きと

琴葉ちゃんたちに
ドキドキラブ・プレイを
仕掛けたってわけ

離婚は必然だったんだ
もともとMとMじゃ
相性が悪かったんだよ

悠くん

だからこそ

俺と母さんと
琴葉は

相性バツチリって
ことさ!!

悠くん

もっと感じ
させて

もっと
して



琴葉も

玉を
舐めてくれ

いいぞ

気持ちいい

いいぞ

いいぞ

いいぞ

いいぞ

イクウツ!!!

次は
琴葉だ

いいぞ

いいぞ

いいぞ



お兄ちゃんいっぱい
ちゅぽちゅぽして♡

気持ち
いい♡



琴葉ちゃん!!



琴葉ッ

母さんの
おっぱいを
吸うんだ



悠人
琴葉
結月…

お前たちこんなこと
なっていたのか…

ヒロキ

クルー

いいわよお
悠人くん♡

私も
感じちゃう♡

私たちも
楽しむわよ

さあド変態
しっかり
働きなさい

じゃあ
こっちは

あー
あー
あー

マンコ
サンドイッチだ

二人一緒に
かわいがって
やるぞ

頂き

まゝす

すごい
美味し
そうだよ

母さん
琴葉

すーごーい♡

クリが擦れて
気持ちいいの♡

いつもより
硬いじゃないっ
琴葉ちゃんたちに
興奮したのね
豚野郎!!

しっかり
舐めなさいっ

あなたの好きな
パイパンマンコでしょ

ほらほらもっと
突き上げるのよっ

クリを吸い
まくりなさいっ

いーっ♡



もうイクわよっ

豚野郎も
イキなさいっ

イクッ

イクッ!!

イクーッ

俺ももう
イクぞっ

私も





お兄ちゃん
悠くん

大好きい〜…



悠くん

お兄ちゃん

おめでとう

卒業

母さん 琴葉
ありがとう

最終話

俺も卒業かあ

師匠も
海外へ行っちゃったし

色々あったけど
結月と琴葉のこと
頼むな悠人

ああ



ほら行くよっ

はい〜〜!!

じゃあね
悠人くん
Sとしての
愛を忘れちゃ
ダメよ

二人をいつぱい
かわいがって
あげてね

はいっ

ありがとう
ございました



ガラ
ガラ



調教の日々

卒業

あつという間だったけど
まだまだ



俺も本当のSを
極めないとな









卒業式では
俺を喜ばせて
くれる格好を
忍ばせてくれって
お願い

合格だ

お兄ちゃん

悠くん

良い卒業祝いだよ



琴葉はシンプルだが
剥がす喜びや
ドキドキ感とか

遊び心を
くすぐるな

お母さんが丁寧に
貼ってくれたの



母さんはマンコに
ガツチリ食い込んだ
拘束着がずっと
刺激してたことを
想像するとエロい

琴葉ちゃんがしっか
りきつくしてくれたから



それじゃあ
楽しもうか



これも調教の
賜物かな



おおっ
糸引いてるぞ

ああ...
恥ずかしい

ずっと興奮
してたんだな
琴葉



おっ
クリトリスが





もうすぐ
もうすぐ
あ



よく頑張ったね
母さん

ご褒美
だよ



ゴール!!



うわっすごい
ぐちゅぐちゅだよ



はあ、
もう堪らない

こんなに
なっちゃったよ

もっと
楽しむぞっ

はい♡

二人とも
いい格好だ

悠くん

お兄ちゃん

やっぱり
琴葉は
エロいなあ

こんな状況でも
俺のチンコを
ガツツリ啜え
込んでるぞ

だってお兄ちゃんの
オチンチン

気持ち
良すぎる
んだもんっ

うれしいこと
言ってくれるな
琴葉

締まるっ

こっちも



俺のチンコが
ピッタリ
ハマって

気持ち
いい

さらに締まるっ

琴葉マンコ



コリコリ
だぞっ

コリ

コリ

コリ



気持ちいい所に
全部当たって
すごいのお

んんん

んん



もうイクぞ
琴葉ッ!!

私もイクうう!!

だからもっともっと
気持ち良くなって
お兄ちゃん

グッ

琴葉のマンコは
俺専用マンコだな

そうだよ



ドーン!!

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ドーン!!

ドーン!!

ドーン!!

琴葉

お兄ちゃん





気持ち
いい!!

すごいー

悠くん



いいー



俺のチンコを
包み込む
母さんマンコ

堪らない
よー

悠くん!!

悠くんの
オチンチンが
奥まで響くの

動くリズムと
快感が全身を
駆け抜けるのお

気持ち良すぎて
とろけちゃうー

母さんっ!!

悠くん!!

悠くん好き

イクふう!!

イクッ!!

私もっ

イクふう

ぬる

ビッ

ビッ

イク

イク

イク

イク

イク

イク



グッ

グッ

ああ!!

コロ

コロ

コロ

ぐわ...ぐわ...

悠くん

母さん

すごい

素敵...

はあ

あ

ぐわ

ぐわ

はあ

俺も昔は
勉強に運動に
頑張っていた

琴葉も尊敬して
くれていた

でも親の離婚とか
色々あって

結局は普通が
一番だと思った

それでも
普通には
なれなかった

でも
それでいい

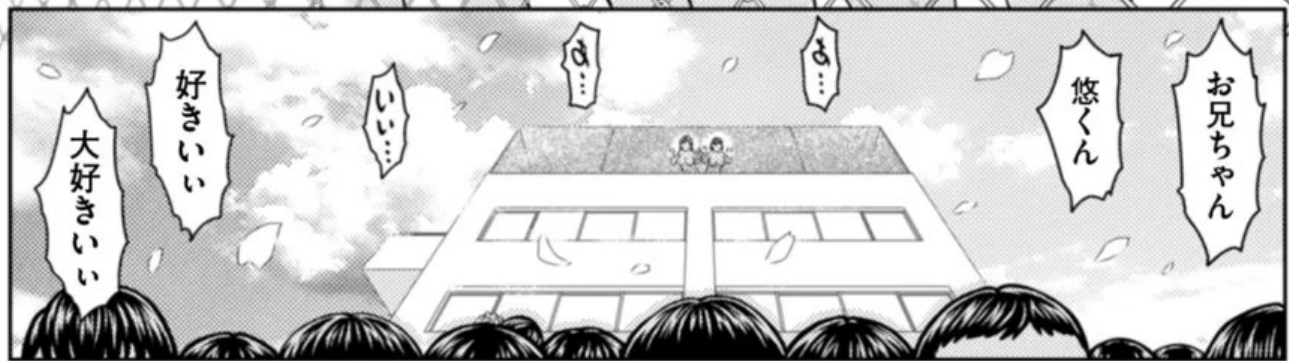
卒業後は
働いて
家族を愛し
支えよう

???

キュ
キュ

おお!!





調教日和だ

本日も

あとかき

この度は「本日も母と妹の調教日和」をお買い上げありがとうございます。
今回は妹と共に母親も絡めての調教物語となりましたが
いかがでしたでしょうか。

あまりハードな調教になりすぎないようにしつつ
二人を違う方法で愛でることそれぞれの可愛さといやらしさを
表現出来たのではないかと思います。
楽しんで頂けたなら幸いです。今後も宜しくお願い致します。

まひるの影郎



《初出一覧》

第1話	Men's GOLD 2023年7月号
第2話	Men's GOLD 2023年9月号
第3話	Men's GOLD 2023年11月号
第4話	Men's GOLD 2024年1月号
第5話	Men's GOLD 2024年3月号
第6話	Men's GOLD 2024年5月号
第7話	Men's GOLD 2024年7月号
第8話	Men's GOLD 2024年9月号
第9話	Men's GOLD 2024年11月号
最終話	Men's GOLD 2025年1月号

以上の原稿に加筆・修正を施した上、再編集しました。

SPコミックス

「本日も母と妹の調教日和」

2025年3月26日初版第1刷発行

(定価はカバーに表示してあります)

著者	まひるの影郎	©Kagero Mahiruno
発行人	中山康文	
編集人	瀬戸秀一	
発行所	株式会社リイド社	
	〒166-8560 東京都杉並区高円寺北2-3-2	
	TEL.03-5373-7001(代表)	
	https://www.leed.co.jp	
印刷所	TOPPANクロレ株式会社	
製本所	安藤製本株式会社	
ISBN978-4-8458-6874-2		Printed in Japan

●製本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁の場合は購入された書店名を明記して、小社営業部にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。但し、古書店で購入されたものについてはお取り替えできません。

●本書の一部または全部を無断で複製、転載、上映、放送等を行うことは、法律で認められた場合を除き、著作者及び出版社の権利の侵害となります。あらかじめ、小社まで許諾をお求めください。また、業者など、読者本人以外による本書のデジタル化は、いかなる場合でも認められませんのでご注意ください。

●この作品はフィクションです。実在の人物、団体、事件などには一切関係ありません。





